



2017 年 9 月 1 日発行 No.34



社会福祉法人
岡崎市福祉事業団

〒444-0802

岡崎市美合町字下長根2番地1（高齢者センター岡崎内）

TEL (0564) 55-0111

FAX (0564) 55-0156

Eメール jigyodan@city.okazaki.lg.jp

ホームページ <http://www.fukushijigyodan-okazaki.or.jp/>



紙芝居に夢中(こども発達支援センター)

もくじ

平成 29 年 4 月からの新しい事業（こども発達支援センター、放課後等デイサービスあずき、短期強化型通所サービスぽじていぶ）	2
新規採用職員、勤続職員表彰、業務改善提案制度表彰、車両助成	3
平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画	4
平成 28 年度決算書類	5
地域活動（街頭監視活動、防災訓練、清掃ボランティア活動、介護職員初任者研修）、平成 28 年度に寄附をいただいたかたがた、編集後記	6

こども発達支援センターは岡崎市こども発達センターすくも内の1、2階で事業団が運営を開始しました。一日あたりの利用定員は80名です。

お子さん一人ひとりに合わせた発達支援環境を整え、遊びを通して発達を促す療育を行っています。また、お子さんに関する不安や心配などの相談についても、相談支援班が対応しています。

発達に心配がある子および不安を抱える家族が持てる力・育つ力を、最大限引き出す支援をしています。

所在地/岡崎市欠町字清水田6番地4

親子通所(めばえ) TEL/0564-25-1288

単独通所(わかば) TEL/0564-21-6431

保育所等訪問支援 TEL/0564-23-7505

相談支援 TEL/0564-24-3060

FAX/0564-25-1299

平成29年4月からの 新しい事業

こども発達 支援センター



放課後等デイサービス あずき

放課後等デイサービスは放課後や夏休みなどの長期休暇に学習や運動、社会性の構築など各種プログラムを行う福祉サービスです。定員は10名で6歳から18歳までの障がいのあるお子さんや発達が気になるお子さんが対象です。

療育には事業所のスタッフだけでなく、法人内の臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士などの専門職とも連携して活動プログラムを立てています。支援内容は個々の特性やニーズに合った個別支援計画に基づいて実施しています。また、土曜日や長期休暇はグループ単位での外出・外食体験を実施し、地域に出て楽しく社会性が身につけられる体験学習を行っています。

所在地/岡崎市美合町字小豆坂26番地5 TEL/0564-58-1255 FAX/0564-58-1255



短期強化型通所サービス ぼじていぶ

短期強化型通所サービスは『岡崎市介護予防・認知症予防プログラムマニュアル』に基づいたサービスを行います。利用定員は10名、営業日は毎週月曜日です。

「ぼじていぶ」は、要支援の認定を受けているかたと基本チェックリストで対象者になられたかたが週1回を3か月、計12回を1クールとした短期間で効果的な介護予防の方法を提案していき

ます。介護予防運動指導員により運動・栄養・口腔・認知症予防などについて専門的な提案を受けることができます。また、職員は先進地視察や専門的な研修に参加して利用者の皆さまに提供する介護の質の向上をめざしています。

所在地/岡崎市美合町字下長根2番地1 TEL/0564-55-0182 FAX/0564-55-0156



新規採用職員

○施設サービス課

中央地域福祉センター	三輪 智子
北部地域福祉センター	氏家 由佳
西部地域福祉センター	水溜 菊洋

○福祉の村

こども発達支援センター	松井 麻樹
	富樫 慶
	星野 弥子
	浅井 美冴
にじの家	鈴木 景子
	中川 由紀
	加悦 春翔



4月1日、事業団に新たに10人の職員が加わりました。それぞれ配属された施設で利用者へのサービス向上に向け、日々がんばっています。

勤続職員表彰

在任期間が通算で20年に達した職員を対象に行いました。今回は6名の職員が表彰されました。

○施設サービス課

高年者センター岡崎	廣中 宗一郎
-----------	--------

○福祉の村

東部地域福祉センター	稲葉 雄寛
こども発達支援センター	次田 まり子
のぞみの家	杉田 雅博
にじの家	三輪 拓子
友愛の家	羽柴 新二



業務改善提案制度表彰

表彰の対象となった提案タイトル

グループウェアの導入
HP ページ用 QR コードの活用
会員登録システムの導入
事業団管理共有フォルダの施設別フォルダの利用方法の統一
フォトコンテストの開催
介護支援専門員・更新研修チェック表
かんたん新総合事業への移行チェック表
給油カード利用状況の廃止
めばえの家と連携し、事務手続きの負担を減らす



車両助成

日本財団からの助成により、障がい者通所施設にじの家にN-BOX+が納車されました。車両後部はスロープがついているので車椅子にも対応しています。

大型車両では自宅の前まで行くことが出来なかった狭い場所もこのN-BOX+で行けるようになり、利用者のニーズに合わせた送迎が可能となりました。



マスコットキャラクター

職員からアイデアを募集し、平成28年10月に岡崎市福祉事業団のマスコットキャラクターが誕生しました。名前は「ふくちゃん」といい、おしゃれが好きな女の子です。



平成28年度 事業報告

《 重点取組事項 》

(1)ガバナンスの強化に向けた体制の構築

社会福祉法改正による定款変更等を行い経営組織の強化を図った。また、会計監査人設置に向け調査・検討を行った。

(2)児童発達支援センターの運営と PFI 事業実施に向けた業務の構築

こども発達支援センター内で実施する児童発達支援センター業務の運営に向けた運営計画及び新友愛の家開設に向けた新講座を実施した。

(3)福祉の村施設譲渡に向けての譲渡内容の検討

福祉の村の施設譲渡内容を検討し、岡崎市と基礎合意を締結し、譲渡内容の協議を行った。

(4)職員のメンタルヘルス対策の推進

職員のメンタルサポートのための電話相談及び対面カウンセリングを外部委託し、職員に「ストレスチェック」を実施し、職場復帰や相談体制を充実した。

(5)人事評価制度の推進

人事評価制度を見直し、組織及び個人の目標による管理を確立し、職員の業績志向を高め、組織の活性化を図った。

(6)地域における公益的な取り組み

経営 10 か年計画に沿って地域の実情に合わせた事業について検討をした。

平成29年度 事業計画

《 重点取組事項 》

(1)社会福祉充実残額の算定と福祉充実計画の策定

社会福祉充実残額の算定を行い、残額がある場合は地域の福祉ニーズを踏まえつつ社会福祉充実計画を策定する。また、残額が無い場合は既存の社会福祉事業においてサービス向上に努める。

(2)福祉の村施設譲渡に向けての譲渡内容の検討

福祉の村の希望の家、そだちの家、のぞみの家、にじの家、みのりの家の施設譲渡内容を検討し、岡崎市との基礎合意を踏まえ運営についての協議を進める。

(3)働きやすい環境づくりの推進

職員にとって「働きやすい職場」「働きがいのある職場」をつくり、職員の離職率を減らし、雇用創出を図る施策の検討を行う。

(4)グループウェアの導入

組織内の業務効率化及びスケジュール等の情報共有を目的として、グループウェアを導入する。

権	吉岡	藤原	蜂須賀	加賀	鈴木	評議員	林	牧野	監事	伊藤	鈴木	林	理事
法珠	啓	正寛	博英	時男	信輝		光	正高		英樹	弘	義伸	
加藤	戸松	豊田	小森	中村	鷺山					三矢	石川	蒲野	
法保	久	芳穂	保生	幸正	幸男					富昭	優	晴	

平成28年度 決算書類

資金収支計算書

(千円)

勘定科目		予 算	決 算	増 減
収入 事業活動による	収入計	2,247,026	2,153,140	93,885
	支出計	2,204,535	1,979,186	225,348
	収支差額	42,491	173,953	△ 131,462
よる収入 施設整備等に	収入計	2,009	2,009	
	支出計	41,908	41,668	239
	収支差額	△ 39,899	△ 39,659	△ 239
よる収入 その他の活動に	収入計	87,855	50,759	37,095
	支出計	333,434	291,078	42,355
	収支差額	△ 245,579	△ 240,318	△ 5,260
予備費				
当期資金収支差額合計		△ 242,987	△ 106,024	△ 136,962
前期末支払資金残高		830,374	830,398	△ 24
当期末支払資金残高		587,387	724,373	△ 136,986

事業活動計算書

(千円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増 減
増減の部 サービス活動	収益計	2,134,623	2,200,117	△ 65,494
	費用計	2,011,950	1,948,156	63,793
	増減差額	122,673	251,961	△ 129,287
外増減の部 サービス活動	収益計	18,516	19,703	△ 1,186
	費用計	7,512	6,874	638
	増減差額	11,003	12,829	△ 1,825
経常増減差額		133,677	264,790	△ 131,112
る収入 特別増減によ	収益計	1,469	4,346	△ 2,877
	費用計	1,469		1,469
	増減差額		4,346	△ 4,346
当期活動増減差額		133,677	269,136	△ 135,459
繰越活動増減	前期繰越	885,089	729,552	155,536
	当期末繰越	1,018,766	998,689	20,077
	積立金取崩額	3,941	4,455	△ 513
	積立金積立額	117,541	118,055	△ 513
	次期繰越	905,166	885,089	20,077

貸借対照表

(千円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	824,681	953,787	△ 129,106	流動負債	202,298	219,745	△ 17,446
固定資産	1,819,444	1,575,949	243,494	固定負債	320,118	323,402	△ 3,283
基本財産	3,000	3,000		負債の部合計	522,417	543,148	△ 20,730
その他の固定資産	1,816,444	1,572,949	243,494	純資産の部			
				基本金	3,000	3,000	
				国庫補助金等特別積立金	1,442		1,442
				その他の積立金	1,212,100	1,098,500	113,600
				次期繰越活動増減差額	905,166	885,089	20,077
				(うち当期活動増減差額)	133,677	269,136	△ 135,459
				純資産の部合計	2,121,708	1,986,589	135,119
資産の部合計	2,644,125	2,529,737	114,388	負債及び純資産の部合計	2,644,125	2,529,737	114,388

平成28年度決算及び事業報告、
平成29年度事業計画について詳しい内容はこちらです⇒
HPアドレス：<http://www.fukushijigyodan-okazaki.or.jp/about/gaiyou>



地域活動

街頭監視活動



年 4 回の交通安全週間に合わせ地域住民のかたと協力して、行っています。また、交通事故防止のための啓発活動も行っています。

防災訓練



災害に備え、毎月、防災訓練を実施しています。施設を利用されるかた、地域に住んでいるかたと災害時に協力できる体制を整えています。

清掃ボランティア活動



年 1 回、市内道路沿いのゴミ拾い清掃を地域住民と協力して行っています。

介護職員初任者研修



福祉のこころを育み、福祉に携わる人材の育成を行っています。



平成28年度に寄附をいただいたかたをご紹介します

一般財団法人岡崎市公益協会さま、岡崎信用金庫さま、松本幾久二さま、桂鷹治さま、NPO 法人おかざきの自然環境を考える会（石原紀久子）さま、平田ちよのさま、若葉学園父母の会（代表：篠原佳代子）さま、中島槇子さま、歳末助け合い寄附金、めばえの家父母の会（代表：小松里美）さま、そだちの家保護者会（代表：山本真栄美）さま（順不同）

ご寄附・ご寄贈ありがとうございました。



4 月からこども発達支援センター、放課後等デイサービスあずきが開所しました。お子さんについて気軽に相談できる場所、保護者への支援など、こどもの療育に力を入れていきます。また、高齢者支援についても、短期強化型通所サービスぽじていぶを始めとして新たな取り組みを行っています。福祉のことなら事業団へご相談ください！！

岡崎市福祉事業団について詳しい内容を知りたいかたは・・・

岡崎市福祉事業団

検索

☆次回の発刊は、平成 30 年 9 月 1 日の予定です☆